

しみずっ子だより

発行責任者
清水小学校 校長 志佐 光正

児童数
925名
6月1日現在

しみずっ子すこやかネットワーク会議

教頭 横田宗一郎

去る五月三十一日に、今年度の第一回しみずっ子すこやかネットワーク会議」が開催されました。

当日は、PTA本部と校外生活指導委員会の皆さん、学校評議員さん、公民館長さんや自治会長さんをはじめとする地域でしみずっ子をお見守りいただいている皆様など、会員五十五名に加え、厚木警察からも二名のご参加を得ての会議となりました。

この「しみずっ子すこやかネットワーク会議」では、登下校時の愛の目運動や不審者出現時のパトロールなどとおして、本校児童の元気と笑顔を守っていただくために必要な情報交換や活動交流の充実を図っています。

今回の会議では、はじめに学校長から今年度の本校の教育活動全般について説明した後、しみずっ子の安心・安全に関わる事項について、話し合いました。

その中では、警察の方から、妻田交番管内では、鍵をかけていない自転車の盗難が多発していることへの注意喚起や、地域の方からは防犯ブザーを身につけていない児童が増えているので、定期的なチェックの必要性についてのご提案などがありました。



いつも、どこかで、しみずっ子のことを温かく見守ってくださっている皆様に、心からのお礼を申し上げます。

そして、今年も一年、どうぞ宜しくお願いいたします。

あみーごす

私たち大人がお手本に

一日(火)の朝会で、子どもたちが登下校でよく目にする交通標識についてのクイズをしました。ステージには、交通安全自転車大会の予選会に出場した選手六人に回答者としてあがつてもらいました。「横断歩道」「止まれ」など一年生もとてもよく理解していました。

さて、登下校の様子を見ますと、登校時は、登校班で交通ルールやマナーを守って安全に歩行しています。しかし、下校時は、一日の学校生活が終わった開放感からか、道いっぱいに広がって歩く様子が見られます。学校でも今まで以上に注意をしていきますので、ご家庭でも注意の呼びかけをお願いいたします。

ミニ知識 道路の端に引かれている白の二本線の標示は、「歩行者用路側帯」といい、人はここを通れますが自転車は通ることはできません。

薄型液晶テレビの力 完成

各教室に地デジ対応のテレビが設置され、そのほりよけのため、ちくちく隊のみなさんが、テレビカバーを作ってくださいました。取り外しが楽にできるように工夫され、リモコン用のポケットもついています。ありがとうございます。

自転車二台をいただきました

安全運転自転車教室(計画中)開催にあたって、交通指導員陸合南支部様、同じく陸合西支部様より自転車二台をご贈りいただきました。子どもたちの自転車安全運転技能の向上のために使わせていただきます。ありがとうございます。

花壇に夏の花

栽培委員会の子どもたちが、職員室前の花壇にサルビアを十一日(金)にフラワーポランテイアの方々がマリーゴールドなどを植えていただきました。花は、心もなごませてくれます。

校内研究について

校内研究主任 伊藤知恵子

本年度の清水小学校の教育は、「しみずっ子の光輝く安心安全な学校」を目指し取り組んでいます。そこで、より一層の充実・実現のため、校内研のテーマを

『命を大切にし、自ら考えて行動ができる児童をめざして』

とし、児童が安全について正しく理解・判断し、実践できる能力の育成を通して、児童自身が危険予知能力や危険回避能力を見につけられるような安全教育の研究・実践を進めています。児童は、

児童会のめあてを「安心安全心かけ 協力し合う清水小」

と決め、各委員会を中心に取り組んでいます。例えば、けがが調べ、安全クイズ、危険箇所調べ、けがや病気をしない体力作りや給食調べ、安全新聞の発行、ヘルメット調べなどさまざまなアイデアを出し合い実行しています。まだ数ヶ月の取り組みではありますが、校内のけがが減少するといった成果が出ています。児童一人一人の安全意識が高まってきた結果です。

また、保健体育・国語・道徳などの学習や学級活動での指導で知識・能力を統合的に育てたいと考えています。児童や教師の目で、校内の施設の改善にも努力をしています。

防犯ベルの携帯やヘルメット着用、交通ルールの模範などご家庭での協力も大切となります。児童が安心安全に過ごせるように、学校、家庭および地域が連携していきたいと思えます。



一年生遠足【平塚運動公園】

五月二十七日、待ちに待った遠足が行われました。一年生にとって初めての遠足でした。ふれあい動物園で、うさぎをだっこしたり、お友だちと一緒にお弁当やおかしを食べたり、楽しい思い出がたくさんできました。

一組 M・H

えんそくで、いちばんたのしかったのは、うさぎにさわれたこと。うさぎをみたとき、おうどいろみたないで、はじめしてみるだなあとおもったよ。うさぎをさわったらふわふわしていたよ。それから、やぎがりんごをたべるのを



二年生遠足【新江ノ島水族館】

五月十一日。気持ちよさそうに泳ぐエイやサメ、クラゲを見たり、見事なクジラの回転ジャンプに感動したりしました。

一組 M・N

新えのしま水ぞくかんに行つて色々魚を見ました。今まで見たことのない魚もいっぱいありました。イルカショーを見たときようちえんで行つたえん足を思い出しました。イルカショーの前でおべんとうを食べたとき、いつもよりおいしく感じました。家でも行きたいです。とてもおもしろかったです。



新えのしま水ぞくかんに行きました。うごきがいやいクラゲもいました。アンモナイトのか石もありました。アンモナイトは、たこといかのなかまです。生めいのほしのおじさんが、おしえてくれました。アンモナイトの色は、しんでしまったのが、すなおちて色がしみたんだとおもいます。えん足は、たのしかったです。

二組 S・A

新えのしま水ぞくかんに行きました。うごきがいやいクラゲもいました。アンモナイトのか石もありました。アンモナイトは、たこといかのなかまです。生めいのほしのおじさんが、おしえてくれました。アンモナイトの色は、しんでしまったのが、すなおちて色がしみたんだとおもいます。えん足は、たのしかったです。

四年生校外学習【宮ヶ瀬ダム】

四年生は、社会科の学習で水の大切さを学んでいます。自宅まで運ばれる飲料水がどのような工程で作られ自分たちの所に届くのかを学びました。

一組 F・S

今日は、四年生初めての遠足でした。相模原浄水場では、着水井を見て、「落っこちるー」とこわくなりました。その後の宮ヶ瀬ダムでは、放流を見ました。水の流れるスピードが速くて、すごかったです。それから、ダムのお話を聞きました。宮ヶ瀬ダムが水のちよきん箱になっていることやダムの四つの働きや愛ちゃん号がイタリア製であることやランドマークタワーと宮ヶ瀬ダムが同じ高さであることなどです。今日はいろいろなことがわかったのでよかったです。ありがとうございました。バスの運転手さんに「今日一日ありがとうございました。」と言っておりました。

五年生 自然教室

二日間にわたる自然教室が無事終わりました。ハイキング、ピザ作りと子どもたちは、貴重な体験をしました。

一組 I・M

五月二十五日、二十六日に、七沢自然教室に行きました。小学校最後の七沢だったので、前からとても楽しみにしていました。当日は晴れで、とてもいい天気になって良かったです。

保全センターに向けてのハイキングは、とてもつかれましたが、その後のお弁当はとてもおいしかったです。保全センターの方々には、とてもお世話になりました。フィールドワークのグループごとに、フィールドスタッフさんがついてくれて、自然のことをいろいろ教えてくれました。大自然に会えたのでとても良かったです。

ピザの生地作りは、協力してできました。二日目のトッピングでも協力して作ることができました。自然教室の中でも一番の思い出は、寝るときです。一日をふり振り返りながら、なかなか眠れなかったです。最後の七沢自然教室は、とても楽しく過ごせました。

田植え(田植え新聞より引用)

六月八日の田植え当日は、朝から今にも雨が降り出しそうな空で、天気が心配されましたが、農家の尾上さんをはじめ、お母さん方のボランティア、農協の職員の方々のおかげで、実り多い体験をすることができました。

二組 K・K

ぼくは、実際に田植えをしてとても楽しかったです。土はちよつと気持ち悪かったけど、先が楽しみになってきました。どんなお米ができるかとても楽しみです。

二組 S・M

私は、初めて田植えをやりました。田んぼに入つたときは、土がぐにぐにゆっていて、少しいやだなあと思っていました。でも、慣れてきたときは「まだやりたいなあ」とか「終わりたくないよ」などそんなことを思っていました。初めてだったので、とても楽しかったです。



二組 S・T

田植えをやって六十年前の農家の方たちはつかつたんだらうなあと思いました。足がどろどろになつたけど、楽しかったです。やり方がすごく難しかったです。

一組 T・M

こんなにお米を育てるのが難しいということがよく分かりました。でも、その苦労でおいしいお米が食べられるなんてすごいです。

